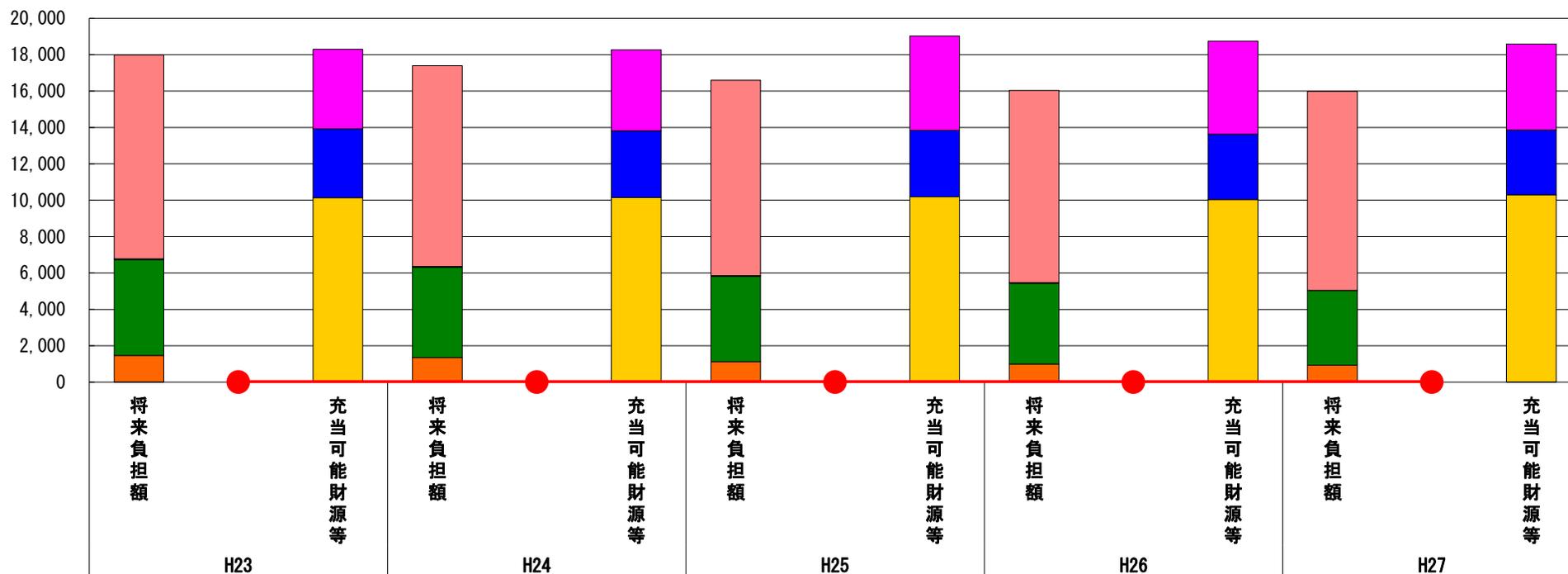


(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成27年度

大阪府島本町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H23	H24	H25	H26	H27
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		11,199	11,031	10,745	10,572	10,938
	債務負担行為に基づく支出予定額		60	50	41	31	20
	公営企業債等繰入見込額		5,249	4,955	4,683	4,436	4,098
	組合等負担等見込額		-	-	-	-	-
	退職手当負担見込額		1,469	1,354	1,127	997	932
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		4,382	4,451	5,180	5,115	4,730
	充当可能特定歳入		3,777	3,665	3,655	3,595	3,556
	基準財政需要額算入見込額		10,139	10,150	10,187	10,036	10,303
(A) - (B)	将来負担比率の分子		▲ 320	▲ 876	▲ 2,426	▲ 2,710	▲ 2,600

分析欄

平成27年度は、公営企業債残高や退職手当負担見込額が減少し、将来負担額が減少したものの、施設整備等財源として取り崩したことから基金残高が減少し充当可能財源等が減少した。
 今後は利率の状況を勘案し、基金の取り崩しと起債の抑制のバランスを見極めつつ、公債費負担の軽減に努める。

※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。